

令和2年10月26日

日野町長 埜田淳一 様
日野町議会議長 小谷博徳 様

日野町代表監査委員 長谷部 正人

定期監査報告書

このたび、地方自治法第199条第4項及び日野町監査委員条例第4条の規定による定期監査を実施したので、その結果を報告します。

記

- 1 **監査年月日** 令和2年10月16日(金)、10月20日(火)、10月23日(金)
- 2 **監査執行者** 長谷部正人代表監査委員、山形克彦監査委員
(監査委員書記 伊田喜浩)
- 3 **監査立会人** 総務課 渡部裕之課長
企画政策課 荒木憲男課長、神崎猛課長補佐
建設水道課 飛田朋伸課長
教育委員会 若林亮主任
- 4 **監査対象**
 - (1) 第1次「きらり日野町創生戦略」の実績等について(企画政策課)
 - (2) 高額備品にかかる管理状況について(全課)
 - (3) 災害発生時における避難所のバリアフリー化等の整備状況について(総務課)
 - (4) 現地確認
日野町歴史民俗資料館、旧山陰合同銀行根雨支店建物、日野町防災センター、黒坂消防車庫、給水タンク(下榎倉庫)、芝刈りトラクター(黒坂カワコ公園)
- 5 **監査内容**
 - (1) については、第1次「きらり日野町創生戦略」の実績等について聞き取りを行った。
 - (2) については、平成28年度から令和2年9月末までに取得した1件50万円以上の購入備品の管理状況について聞き取りを行った。
 - (3) については、避難所のバリアフリー化等整備状況について聞き取りを行った。
 - (4) については、町有施設(日野町歴史民俗資料館、旧山陰合同銀行根雨支店建物、日野町防災センター、黒坂消防車庫、給水タンク(下榎倉庫)、芝刈りトラクター(黒坂カワコ公園))の現地確認を行った。

6 監査の結果

事務処理については適正に処理されていたが、以下の点について今後検討されたい。

(1) 第1次「きらり日野町創生戦略」の実績等について

移住・定住の数値目標が、町外からの移住者数5年間で60人と設定してあるが、定住促進を図るには移住者の定着についても分析も必要である。

また、引き続き創生戦略を推進するにあたっては、町外への転出者についても分析等考慮されたい。

(2) 高額備品の管理状況について

情報セキュリティ用サーバーネットワーク、消防用小型ポンプ、防災行政無線基地局設備、消防ポンプ自動車、町営バス、芝刈りトラクター、車両積載型ステンレス給水タンク等の管理について聞き取りを行ったが、黒坂カワコ公園の管理委託は契約書に基づいて管理されているが、新たに整備された芝刈りトラクターについては管理契約が交わされていないことから管理方法、費用負担、事故の取り扱いなどについて覚書を交わす必要があると思われるので検討されたい。

(3) 避難所のバリアフリー等の整備状況について

町指定避難所で玄関内外の段差やトイレ等について改修等が必要と思われる個所が見受けられるので、町で整備を進められたい。

また、町指定避難所以外の避難所についても、状況把握と対応を検討されたい。

(4) 現地確認

・歴史民俗資料館は、内部の調査を行ったところ1階の展示スペースについては概ね整理がなされ良好と認められるが、ステージ及び2階については古文書やたたら等にかかる出土品が多数保管されているが、いずれも整理されていない現状が確認されたので早々に整理し展示及び収蔵等をされ魅力のある資料館とされたい。

・旧山陰合同銀行根雨支店は、根雨の町でも歴史的建造物が点在する地域にあり、外観はもとより内部(天井)等は歴史的価値も認められることから、これらを有効活用して町の活性化が図られるよう早急に検討されたい。

・防災センター、黒坂消防車庫、給水タンク(下榎倉庫)、芝刈りトラクター(黒坂カワコ公園)についても現地確認を行ったところ、施設内は備品を含めて概ね整理整頓がなされており引き続き適正な維持管理に努められたい。